

2006

Vol.16 No.1

社　会　情　報

目　次

試　論

ひとりでおこなう E-learning の教育コンテンツ発信 —— PC レターを用いた実践的ケーススタディからの提案 ——

小出 良幸 1

経済発展、民主主義、不平等 —— 横断的国家データを用いた計量分析 ——
高田 洋 17

研究会報告

第 18 回「社会・意識調査データベース (SORD)」ワークショップ
実証主義の伝統 —— 20 世紀後半 (1947 年～1997 年) の北大文学部社会学研究室の場合 ——

第 18 回「社会・意識調査データベース (SORD)」ワークショップの開催 小内 純子 33

第 1 部 社会調査を通じてみた社会調査観 笹森 秀雄 35

第 2 部 「非正常」「非対称」から社会を捉える視点 三谷 鉄夫 57

障がい者の自立を支えるテクノロジーに関する研究会 千葉 正喜 93
学部長挨拶

「福祉」と「情報」の接点 —— 本研究会の趣旨について —— 祐成 保志 95

社会情報学部における専門ゼミ生による障がい者を対象とする

学習ツールの開発 新國三千代 101

心を支える支援技術 畠山 卓朗 107

人・テクノロジー・障害 —— テクノ福祉社会の実現に向けて —— 中邑 賢龍 113

ファカルティ・ディベロップメント

詳説社会情報学部再編案

大國 充彦、佐藤 和洋、千葉 正喜、長田 博泰 121